一般演題(口演)5月20日(火)

[20B1] 物理薬剤·製剤1

5月20日(火) 9:45~11:00 Conference Room B

座長: 米持 悦生 (星薬科大学)

- 20B1-1 顆粒剤の流動層乾燥工程における音響ー近赤外スペクトルの二次元相関解析
 - ○青木 久佳、服部 祐介、大塚 誠

(武蔵野大学 薬学部)

- 20B1-2 押出し顆粒剤球形化過程の近赤外分光法によるリアルタイムモニタリング
 - ○細越 貴裕、服部 祐介、大塚 誠 (武蔵野大学 薬学部)
- 20B1-3 難溶性薬物シンプルフォーミュレーションのin vitro溶出性評価におけるフロースルーセル (FTC) 法の適用
 - ①土屋 貴之、高島 由季、田中 宣人、西山 光、金沢 貴憲、瀬田 康生 (東京薬科大学 薬学部 製剤設計学教室)
- 20B1-4 フェニル酪酸ナトリウムのタンパク結合特性に関する基礎的検討
 - 〇榎田 泰介 1 、山崎 啓之 1,2 、岡本 侑子 1 、田口 和明 1 、宮本 秀 $-^1$ 、 瀬尾 $= \frac{1}{2}$ 、小田切 優樹 1,2

(¹崇城大学 薬学部、²崇城大学 DDS研究所)

- 20B1-5 水中で形成されるα-Glucosyl hesperidin会合体の構造評価
 - 〇竹内 喜大 1 、東 顕二郎 1 、小原 一朗 2 、森田 刚 3 、門田 和紀 4 、 戸塚 裕 4 、森部 久仁 1 、山口 健太郎 2 、西川 恵子 3 、山本 恵司 1

(1千葉大学大学院 薬学研究院、2徳島文理大学 香川薬学部、

³千葉大学大学院 融合科学研究科、⁴大阪薬科大学大学院 薬学研究科)

[20B2] 物理薬剤·製剤2

5月20日(火) 11:00~12:00 Conference Room B

座長: 深水 啓朗 (日本大学)

- 20B2-1 3種類のサリチル酸-擬ロタキサン複合体多形からの薬物溶出性評価
 - 〇高見澤 誠、東 顕二郎、森部 久仁一、山本 恵司

(千葉大学大学院 薬学研究院)

20B2-2 AFM測定による3成分薬物ナノ微粒子懸濁液の結晶性評価

○江上 貴一、東 顕二郎、森部 久仁一、山本 恵司 (千葉大学大学院 薬学研究院)

20B2-3 糖応答性ポリシュードロタキサンの崩壊特性への鎖長の影響

○阿部 圭吾、関 智宏、小林 由希、江川 祐哉、三木 涼太郎、関 俊暢 (城西大学 薬学部 薬品物理化学)

20B2-4 フラボンC配糖体vitexinの固体分散体製剤の設計と評価

○岡本 真司、岩尾 康範、石田 均司、野口 修治、板井 茂 (静岡県立大学 薬食生命科学総合学府)

[20B3] 物理薬剤·製剤3

5月20日(火) 14:45~15:45 Conference Room B

座長: 長田 俊治 (広島国際大学)

20B3-1 Absorption enhancing effects and mechanisms of Gemini surfactant on the intestinal absorption of poorly absorbable drugs in rats

○アラマ タマム、草森 浩輔、勝見 英正、坂根 稔康、山本 昌 (Kyoto Pharmaceutical University)

20B3-2 疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロースを用いたo/w型乳剤の処方検討

○和田 芙由子、藤井 まき子、本多 なつみ、小泉 直也、渡辺 善照 (昭和薬科大学)

20B3-3 MRIおよび統計学的手法に基づいたエマルション製剤の設計

〇長谷川 直毅 1 、大貫 義則 1 、堀田 敬紘 2 、中室 奈緒美 2 、小幡 營子 1 、 高山 幸三 1

(1星薬科大学、2池田模範堂)

20B3-4 TPGS/DSPE-PEG混合ミセルを用いた点眼製剤の設計に関する研究

○英 林、小野寺 理沙子、田原 耕平、竹内 洋文 (岐阜薬科大学 薬学部)

[20B4] 物理薬剤·製剤4

5月20日(火) 15:45~16:45 Conference Room B

座長: 尾関 哲也 (名古屋市立大学)

20B4-1 放射光X線CT法を用いたワックスマトリックス製剤の溶出機構の解析

○岩本 翔、野口 修治、岩尾 康範、板井 茂 (静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府)

20B4-2 リン脂質アルキル側鎖が難溶性薬物封入ナノ粒子の物性に与える影響

○ 舟越 由香、岩尾 康範、野口 修治、板井 茂 (静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府)

20B4-3 市販剤形を目指した流動層造粒ドライ・ナノサスペンション技術の開発

○楠木 彩夏、近藤 啓太、丹羽 敏幸 (名城大学 薬学部 製剤学研究室)

20B4-4 コーンスターチ粒を用いたコンタミレス乾式ビーズ粉砕法の開発

○吉田 真里亜、近藤 啓太、丹羽 敏幸 (名城大学 薬学部 製剤学研究室)

[20B5] 物理薬剤·製剤5

5月20日(火) 16:45~17:45 Conference Room B

座長: 小幡 營子 (星薬科大学)

20B5-1 Povacoatを用いた難水溶性薬物のNanocrystal製剤設計

○弓樹 佳曜、世古 風子、竹内 晴香、堀井 翔太、寺元 勝弥、橋本 直文 (摂南大学 薬学部)

20B5-2 機械的乾式コーティング法におけるコーティング剤の設計

○板倉 充沙、近藤 啓太、丹羽 敏幸

(名城大学 薬学部 製剤学研究室)

20B5-3 皮膚浸透性に及ぼす三相乳化製剤の調製方法の影響

○橋本 拓郎¹、山下 和也²、本間 明日香²、徳留 嘉寛¹

(1城西大学 薬学部、2株式会社東洋新薬)

20B5-4 アセトアミノフェンのゼリー製剤におけるゲル化製剤の特性

〇岩崎 友香 1 、村田 $\mathbf{9}^1$ 、大貫 義則 2 、井上 lpha^1 、金本 郁男 1

(1城西大学 薬学部、2星薬科大学 薬学部)

[20C1] 物理薬剤・製剤6

5月20日(火) 9:45~11:00 Conference Room C

座長: 夏目 秀視 (城西大学)

20C1-1 毛嚢プラッギング法を用いた皮膚適用薬物の皮内動態評価

○菊池 啓介、高橋 祐介、カダハム ウィサム、藤堂 浩明、杉林 堅次 (城西大学 薬学部)

20C1-2 角層除去皮膚におけるウフェナマートと基剤の皮膚移行量の関係

○藤野 真奈美、藤井 まき子、飯野 隼人、小泉 直也、渡辺 善照 (昭和薬科大学)

20C1-3 Flash nano precipitation を用いた製剤開発による cyclosporine A の体内動態制御

○鈴木 寛貴¹、薬師寺 恵介¹、Wong Jennifer²、Chan Hak-Kim²、 Prud'homme Robert³

(†静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬物動態学教室、²シドニー大学、³プリンストン大学)

The enhancing effect of ester prodrugs and liquid-crystal formulations on the bioavailability and skin tissue targeting of p-amino benzoic acid after its oral administration to rats

○カダハム ウィサム、藤堂 浩明、杉林 堅次 (城西大学 薬学部)

20C1-5 Self-microemulsifying Drug Delivery System による新規抗マラリア薬N-251の 経口吸収挙動の改善

○蔵本 誠、今田 智加子、高橋 拓真、大河原 賢一、佐藤 聡、 綿矢 有佑、金 惠淑、檜垣 和孝

(岡山大学 薬学部 薬剤学教室)

[20C2] 物理薬剤·製剤7

5月20日(火) 11:00~12:00 Conference Room C

座長: 戸塚 裕一 (大阪薬科大学)

20C2-1 口腔内崩壊フィルム製剤の崩壊メカニズムと新規崩壊試験法の検討

○河本 美咲、竹内 淑子、小野寺 理沙子、田原 耕平、竹内 洋文 (岐阜薬科大学 薬学部)

20C2-2 口腔内崩壊錠の処方設計と崩壊挙動評価

 \bigcirc 冨田 知香 1 、竹内 淑子 1 、瀬川 めぐみ 2 、先本 正規 2 、小野寺 理沙子 1 、田原 耕平 1 、竹内 洋文 1

(1岐阜薬科大学 薬学部、2三菱商事フードテック)

20C2-3 苦味マスキングを目的とした徐放性顆粒含有フィルム製剤の設計

○的場 秀和、竹内 淑子、小野寺 理沙子、田原 耕平、竹内 洋文 (岐阜薬科大学 薬学部 製剤学研究室)

20C2-4 電子味覚システムによる口腔内崩壊錠の服用感の予測

〇合原 嘉寿 1 、内田 信也 1 、中村 豪之 12 、並木 徳之 1 (1 静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、 2 東和薬品株式会社)

[20C3] その他1

5月20日(火) 14:45~15:45 Conference Room C

座長: 荻原 琢男 (高崎健康福祉大学)

20C3-1 ヒアルロン酸の皮膚浸透に対する乳酸の影響

○坂本 翔太、徳留 嘉寛 (城西大学 薬学部)

20C3-2 セラミド代謝関連酵素の遺伝子発現に対するスフィンゴミエリンリポソームの影響

○板谷 友里奈、杉林 堅次、徳留 嘉寛

(城西大学 薬学部)

20C3-3 生体膜トランスポーターの低温忍容性とそれを考慮した新たな汎輸送反応停止液の開発

○平林 悠、永井 純也、湯元 良子、高野 幹久

(広島大学大学院 医歯薬保健学研究科)

20C3-4 ポリアミノ酸によるタンパク質製剤の安定化

〇丸山 卓也 1 、栗之丸 隆章 1 、伊崎 俊介 2 、繁田 賢治 2 、木本 知明 2 、白木 賢太郎 1

(1筑波大学大学院 数理物質科学研究科、2テルモ株式会社 研究開発本部)

[20C4] その他2

5月20日(火) 15:45~16:30 Conference Room C

座長: 奥村 睦男 (興和(株))

20C4-1 アセトアミノフェン誘発肝障害に対する親水性 C_{60} (OH) $_{10}$ /HP- β -CyDナノ粒子 の抗酸化効果

〇梅﨑 至高 1 、庵原 大輔 1 、安楽 ii^{1} 、石塚 洋 3 、入江 徹美 3 、上釜 兼 A^{2} 、平山 文俊 1

(¹崇城大薬、²崇城大DDS研、³熊本大院薬)

20C4-2 肺障害性薬物によるヒト由来培養肺胞上皮細胞A549の上皮間葉転換の解析

○川見 昌史、山本 千恵子、山口 晃輝、永井 純也、湯元 良子、高野 幹久 (広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 医療薬剤学研究室)

20C4-3 蛍光基質を用いたOATP2B1の迅速機能評価

〇太田 欣哉 1 、宗重 $\dot{\mathbf{c}}^1$ 、関口 裕太朗 1 、保嶋 智也 1 、井上 勝央 2 、 湯浅 博昭 1

(1名市大院薬、2東京薬大薬)

[20C5] DDS6

5月20日(火) 16:30~17:45 Conference Room C

座長: 井上 和博 (第一三共(株))

20C5-1 鉄欠乏性貧血治療を目的とした鉄含有新規経皮吸収製剤の創製

(1京都薬科大学 薬剤学分野、2コスメディ製薬)

20C5-2 静脈内投与されたB16BL6由来エキソソームのマウスにおけるマクロファージ依存 的消失挙動

〇山下 拓真、今井 貴文、高橋 有己、森下 将輝、西川 元也、高倉 喜信 (京都大学大学院 薬学研究科)

20C5-3 PARP1ノックダウンによる合成致死誘導に基づくがん治療法

〇横田 将史 1 、磯村 秀樹 1 、浅井 知浩 1 、清水 広介 1 、出羽 毅久 2 、 奥 直入 1

(1静岡県立大学 薬学部、2名古屋工業大学 工学部)

20C5-4 S-ニトロソ化アルブミンは腎性貧血改善と腎保護作用を併せ持つ新規慢性腎臓病 治療薬である

(1熊本大 薬、2熊本大院 薬、3崇城大 薬)

20C5-5 ヘミアセタールエステル化による高齢者に優しいテンダーキノロンの開発

〇松山 賢治 1 、大鳥 \hat{a}^{1} 、岩城 正宏 1 、川瀬 篤史 1 、来海 徹太郎 2 、 石井 良和 3

(1近畿大学 薬学部、2武庫川女子大学 薬学部、3東邦大学 医学部)

[20D1] DDS1

5月20日(火) 9:45~11:00 Conference Room D

座長: 山本 浩充 (愛知学院大学)

20D1-1 GALA修飾を施した脂質エンベロープ型ナノ粒子を用いた肺血管内皮細胞への siRNAデリバリー

〇サンチワラングール サロシン 1 、楠本 憲司 2 、秋田 英万 1 、原島 秀吉 1 1 北海道大学大学院 薬学研究院、 2 大鵬薬品工業株式会社)

20D1-2 肝臓へsiRNAを送達するための負電荷ポリマー溶液と正電荷リポプレックスの連続投与法の開発

○新井 翔平、服部 喜之、岡本 遼、濱田 めぐみ、川野 久美、米持 悦生 (星薬科大学 医薬品化学研究所)

20D1-3 腫瘍選択的siRNA送達を目指した機能性ナノキャリアの有用性評価

〇岡本 彩香 1 、加藤 寛己 1 、浅井 知浩 1 、清水 広介 1 、南野 哲男 2 、目加田 英輔 3 、奥 直入 1

(¹静岡県立大学大学院 薬学研究院、²大阪大学大学院 医学系研究科、³大阪大学 微生物病研究所)

20D1-4 自己組織化脂質ナノ粒子を基盤としたsiRNA吸入粉末剤の開発

〇石川 奈央佳、奥田 知将、岡本 浩一 (名城大学 薬学部)

20D1-5 免疫刺激性DNAの免疫細胞へのデリバリーのためのDNAナノ構造体の設計

〇大槻 昇三 1 、西川 元也 1 、毛利 浩太 1 、松崎 憲幸 1 、遠藤 政幸 2 、日高 久美 2 、杉山 弘 2,3 、高橋 有 1 、高倉 喜信 1

(¹京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野、 ²京都大学 物質-細胞統合システム拠点、³京都大学大学院 理学研究科)

[20D2] DDS2

5月20日(火) 11:00~12:00 Conference Room D

座長: 関 俊暢 (城西大学)

20D2-1 がん治療を目的とした非侵襲的なペプチド抗原皮内送達法の開発

〇豊田 真央 1 、濱 進 1 、池田 豊 2 、長崎 幸夫 2 、小暮 健太朗 1 (1 京都薬科大学、 2 筑波大学大学院数理物質科学研究科)

20D2-2 脾臓辺縁帯B細胞による抗原封入PEG修飾リポソームの濾胞への輸送現象を利用した抗腫瘍免疫誘導効果

○清水 太郎、渡辺 優希、美馬 優、石田 竜弘、際田 弘志 (徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部)

20D2-3 新規坑結核薬OCT313からなる個体ナノ粒子を含有した肺胞マクロファージ標的 経肺投与製剤の開発

○前田 了、田上 辰秋、瀧井 猛将、尾関 哲也 (名古屋市立大学大学院 薬学研究科)

20D2-4 全身投与を可能とする蛍光アクチベータブルプローブ内封リポソームの開発

〇成田 雄大 1 、池本 啓祐 1 、竹内 祥人 1 、清水 広介 1 、小川 美香子 2 、間賀田 泰寛 2 、奥 直人 1

(1静岡県立大学大学院 薬学研究院 、

²浜松医科大学 メディカルフォトニクス研究センター)

[20D3] DDS3

5月20日(火) 14:45~15:45 Conference Room D

座長: 奥 直人 (静岡県立大学)

20D3-1 光線力学的前処置が及ぼす腫瘍内血管透過性及びパクリタキセル内封PEGリポソーム製剤の抗腫瘍効果への影響

○荒木 知哉¹、河合 理江¹、大河原 賢一¹、小野 努²、檜垣 和孝¹ (¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²岡山大学大学院 自然科学研究科)

20D3-2 パクリタキセル内封微粒子製剤の抗腫瘍効果に及ぼす血管新生阻害剤との併用 効果に関する基礎的研究

○荒川 奏江、石川 啓輔、大河原 賢一、檜垣 和孝 (岡山大学 薬学部 薬剤学教室)

20D3-3 新規EPR増強剤の一酸化窒素付加アルブミンダイマーはDoxil®の抗腫瘍効果を 向上する

〇木下 $\hat{\mathbf{g}}^1$ 、異島 $\hat{\mathbf{g}}^1$ 、池田 真由美 1 、方 \mathbf{g}^2 、前田 \mathbf{g}^2 、小田切 \mathbf{g} \mathbf{d}^2 、丸山 \mathbf{d}^1

(1熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学研究室、2崇城大学 薬学部)

20D3-4 Ultrasound triggered doxorubicin loaded microbubbles as a novel approach in cancer

○RODI ABDALKADER¹、UNGA JOHAN¹、川上 茂²、鈴木 亮³、 丸山 一雄³、山下 富義¹、橋田 充^{1,4}

(¹京都大学大学院 薬学研究科、²長崎大学大学院、³帝京大学 薬学部、 ⁴京都大学 iCEMS)

[20D4] DDS4

5月20日(火) 15:45~16:45 Conference Room D

座長: 小関 英一 ((株)島津製作所)

20D4-1 小角X線散乱法による多足型構造核酸tetrapodnaの構造活性相関の解明

〇塩見 朋紀 1 、西川 元也 1 、高橋 夏樹 1 、真田 雄介 2 、櫻井 和朗 2 、高橋 有己 1 、高倉 喜信 1

(1京都大学大学院 薬学研究科、2北九州市立大学大学院 工学研究科)

20D4-2 リポソームDDS製剤の虚血時投与による脳虚血/再灌流障害治療

〇福田 達 d^1 、佐藤 昌 \hat{g}^1 、菊地 隆 \hat{g}^1 、清水 広 \hat{g}^1 、浅井 知 \hat{g}^1 、南野 哲 \hat{g}^2 、奥 直 \hat{g}^1

(¹静岡県立大学大学院 薬学研究院 医薬生命化学教室、 ²大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学)

20D4-3 EPC結合性ペプチドを用いた標的化DDSによるがん治療

○清河 友理 1 、中田 貴志 1 、平島 幸治 1 、濱田 直樹 1 、清水 広介 1 、 浅井 知浩 1 、兵頭 健治 2 、石原 比呂之 2 、菊池 \mathbf{g}^2 、奥 直人 1 (1 静岡県立大学 薬学部、 2 エーザイ株式会社)

20D4-4 血小板代替物H12 (ADP) リポソームの頻回投与時における体内動態特性

〇橋本 麻衣 1 、田口 和明 2 、大柿 滋 3 、渡邊 博志 1,3 、土井 麻美 4 、 武岡 真司 4 、半田 誠 5 、小田切 優樹 2 、丸山 4 0 1,3

(¹熊本大学 薬学部、²崇城大学 薬学部、³熊本大学 薬学部大学院、 ⁴早稲田大学 理工学術院、5慶應義塾大学 医学部)

[20D5] DDS5

5月20日(火) 16:45~17:45 Conference Room D

座長: 高島 由季 (東京薬科大学)

20D5-1 シクロデキストリンの超分子特性を利用した活性保持型 PEG 化タンパク質の調 製と有用性評価

○弘津 辰徳^{1,2}、東 大志¹、本山 敬一¹、和田 幸樹³、有馬 英俊^{1,2}

(1熊本大学大学院 生命科学研究部 製剤設計学分野、

²能本大学リーディング大学院 HIGO プログラム、³日本食品化工株式会社 研究所)

20D5-2 糖センサー化学修飾分子ネックレスからのPEG鎖放出の糖応答性改善の試み

○関 智宏、江川 祐哉、三木 涼太郎、関 俊暢

(城西大学 薬学部 薬品物理化学)

20D5-3 横紋筋融解症AKIに対するアルブミン-チオレドキシン融合体の有用性評価

> ○西田 健人¹、大柿 滋²、田中 遼大²、小玉 あずさ²、渡邊 博志^{1,2}、 優^{1,2}、小田切 優樹³、丸山 徹^{1,2}

(1能本大学 薬学部、2能本大学大学院 薬学教育部、3崇城大学 薬学部)

20D5-4 混合細胞スフェロイドを用いた糖尿病治療効果の増強

> ○田中 悠太郎¹、水野 成美¹、水上 優哉¹、西川 元也¹、西川 智子¹、 草森 浩輔¹、清水 一憲²、小西 聡³、高橋 有己¹、高倉 喜信¹

(1京都大学大学院 薬学研究科、2大阪大学大学院 基礎工学研究科、

3立命館大学大学院 理工学研究科)

[20E1] 医療薬学1

5月20日(火) 9:45~11:00 Conference Room E

座長: 登美 斉俊 (慶應義塾大学)

20E1-1 肺がん幹細胞モデルの構築と新規肺がん治療法の検討

○軽部 皓充¹、堀口 道子¹²、山下 親正¹²

(1東京理科大学大学院 薬学研究科 製剤学教室、

²東京理科大学 薬学部 DDS研究センター)

20E1-2 Deoxycytidine kinase発現誘導を指標としたゲムシタビン増強薬の探索

○黒田 広樹、立川 正憲、内田 康雄、寺崎 哲也

(東北大学 薬学部・大学院薬学研究科)

20E1-3 乳がん細胞の低酸素ストレス応答に対する亜鉛トランスポーターZIP6の役割

○川原 さと実、中瀬 朋夏、髙橋 幸一

(武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室)

20E1-4 がんのホウ素中性子捕捉療法用ナノサスペンション型ホウ素製剤の調製とその粒 子径が及ぼす体内動態への影響

徹¹、藤本 卓也²、福森 義信¹、市川 秀喜¹ ○安藤

(1神戸学院大学 薬学部 ライフサイエンス産学連携研究センター、

²兵庫県立がんセンター 整形外科)

20E1-5 SLC16A1を介したプロチレリン代謝物輸送への遺伝子多型 (rs1049434) の影響

○佐々木 将太郎¹、二木 悠哉¹、小林 正紀¹、井関

(1北海道大学 薬学研究院 臨床薬剤学研究室、2北海道大学病院 薬剤部)

[20E2] 医療薬学2

5月20日(火) 11:00~12:00 Conference Room E

座長: 並木 徳之 (静岡県立大学)

20E2-1 肺胞再生を目指した新規吸入剤の開発

○堀口 道子^{1,2}、廣川 茉衣¹、石橋 由布子¹、富井 柚季乃¹、山下 親正^{1,2} (¹東京理科大学 薬学部 製剤学教室、

2東京理科大学総合研究機構 戦略的物理製剤学研究基盤センター)

20E2-2 サブミクロン粉末微粒子の構造および吸入特性に及ぼすエタノールの効果

○川瀬 佑紀、奥田 知将、小川 昌樹、渡辺 晃平、大竹 祐子、岡本 浩一 (名城大学 薬学部)

20E2-3 噴霧急速凍結乾燥微粒子の気中構造崩壊/保持性による吸入特性への影響

○大竹 裕子、奥田 知将、涌井 裕梨、小川 昌樹、渡邊 晃平、岡本 浩一 (名城大学 薬学部)

20E2-4 リボフラビン共存によるファモチジンの光化学的分解機構解明

(1山梨大学医学部附属病院 薬剤部、2静岡県立大学 薬学部 薬物動態学分野)

[20E3] 医療薬学3

5月20日(火) 14:45~16:15 Conference Room E

座長: 渡邊 博志 (熊本大学)

20E3-1 粉末微粒子の直接添加による薬物膜透過性亢進効果の条件検討

〇浅井 歩、奥田 知将、園田 恵梨菜、杉浦 有香、山内 智世、岡本 浩一 (名城大学 薬学部)

20E3-2 甲状腺摘出ラットにおけるレボチロキシン坐剤の体内動態

〇田中 紫茉子 1 、飯村 智也 1 、柴田 紘希 1 、柏倉 康治 1,2 、内田 信也 1 、渡邉 裕司 3 、佐々木 忠徳 2 、並木 徳之 1

(†静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、²亀田メディカルセンター、 ³浜松医科大学 医学部 臨床薬理学講座)

20E3-3 院内製剤レボチロキシン坐剤の臨床効果の検討

〇柏倉 康治 1,2 、内田 信也 1 、田中 紫茉子 1 、永井 淳子 2 、桝澤 政広 3 、 佐々木 忠徳 2 、並木 徳之 1

 $(^{1}$ 医療法人鉄蕉会 亀田メディカルセンター、 2 亀田メディカルセンター 薬剤部、 3 亀田メディカルセンター 糖尿病内分泌内科)

20E3-4 抗がん剤とシスチントランスポーター阻害剤併用による効果的なトリプルネガティ ブ乳がん治療法の開発

> ○中瀬 朋夏、稲垣 恵理、辻野 由香梨、髙橋 幸一 (武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室)

20E3-5 ラット肥満モデルにおけるタクロリムスのバイオアベイラビリティー上昇

〇澤本 一樹 1 、Huong Tran 2 、杉本 奈津美 3 、水谷 友香 3 、宮本 謙 $-^1$ 、崔 吉道 1

(1金沢大学附属病院 薬剤部、2金沢大学大学院 医学系研究科、3金沢大学 薬学類)

20E3-6 血中循環がんメチル化遺伝子をバイオマーカーとした乳がん診断法の臨床的意義

○梶田 昌裕¹、野口 眞三郎²、林 正弘¹

(¹高崎健康福祉大学 薬学部 分子創剤制御学、 ²大阪大学大学院 医·乳腺·内分泌外科学)

[20E4] 物理薬剤·製剤8

5月20日(火) 16:15~17:00 Conference Room E

座長: 森部 久仁一 (千葉大学)

20E4-1 自己乳化型マイクロエマルション (SMEDDS) 含有粉末製剤の調製ならびにラット 経口投与後のin vivo吸収特性

> ○橘川 美穂、高島 由季、町山 瑛美、矢島 弘也、金沢 貴憲、瀬田 康生 (東京薬科大学 薬学部)

20E4-2 固体分散体製剤技術によるメロキシカムの疼痛時における経口吸収性改善

〇薬師寺 恵介 1 、鈴木 寛貴 1 、松永 沙織 1 、山内 行玄 2 、山田 静雄 1 、 尾上 誠良 1

(上静岡県立大学 薬学部 薬物動態学研究室、 2松山大学 薬学部 薬品物理化学研究室)

20E4-3 固体分散体技術によるイトラコナゾールの低胃酸症における経口吸収性改善

○松永 沙織、鈴木 寛貴、山田 静雄、尾上 誠良 (静岡県立大学 薬学部)

[20E5] PK · PD2

5月20日(火) 17:00~17:45 Conference Room E

座長: 出口 芳春 (帝京大学)

20E5-1 フルボキサミンの肝取り込み機構と細胞内濃度上昇の可能性に関する新規の修正 well-stirred モデルを用いた解析

○伊賀 勝美、後藤 絢子、伊藤 愛理、岡野 五月、渡邊 菜月、栗原 紫帆、 小川 真侑、佐久間 亜美、武本 梨沙、本保 亜希乃、喜里山 暁子 (同志社女子大学 薬学部)

20E5-2 スニチニブによる血小板減少のPK-PDモデリング

〇永田 将司 1 、石渡 泰芳 1 、安原 眞人 1 、齋藤 一隆 2 、藤井 靖久 2 、木原 和徳 2

(¹東京医科歯科大学医学部附属病院 薬剤部、 ²東京医科歯科大学医学部附属病院 泌尿器科)

20E5-3 ACAT modelを活用した薬物の非線形な消化管吸収動態におけるCYP3A, P-gp の寄与の定量的解析

○高野 順市¹、前田 和哉²、杉山 雄一³

(1杏林製薬株式会社、2東京大学大学院 薬学系研究科、

³独立行政法人理化学研究所 杉山特別研究室)

[20F1] PK • PD1

5月20日(火) 9:45~11:00 Conference Room F

座長: 加藤 将夫 (金沢大学)

20F1-1 ノボビオシンとのカクテル投与によるイリノテカンの消化管毒性軽減の可能性

○阿部 卓哉、藤堂 浩明、ヴィエジバ コンスタンティ、杉林 堅次 (城西大·薬)

20F1-2 クラスターニュートン法によるPBPKモデルを用いた薬物相互作用の予測

〇年本 広太 1 、吉田 健太 2 3、前田 和哉 2 、小長谷 明彦 3 、楠原 洋之 2 、 杉山 雄 4

(1アクシオヘリックス株式会社、2東京大学大学院 薬学系研究科、

3東京工業大学大学院 総合理工学研究科、

4独立行政法人理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室)

20F1-3 レパグリニドにおけるOATP1B1肝取り込みクリアランスの変動値の推定

○千葉 康司^{1,2}、西林 孝朗³、杉山 雄一³

(¹横浜薬科大学、²理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室、 ³慶應義塾大学 薬学部)

20F1-4 生理学的薬物速度論に基づくボセンタン静脈内投与時の非線形薬物動態解析

〇都丸 $充 F^1$ 、佐藤 正延 2 、吉門 $崇^1$ 、小塚 寛太 3 、樋坂 章博 4 、 杉山 雄 1

(1理化学研究所 杉山特別研究室、2医薬品医療機器総合機構、3株式会社ベリタス、4東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター)

20F1-5 In vitro回収動態を重み関数とする微小透析法におけるモニタ遅れの補正

○皆川 貴彰1、崎山 達矢2、黒崎 勇二1,2

(1岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 製剤設計評価学、

²岡山大学 薬学部 製剤設計評価学)

[20F2] 代謝·排泄1

5月20日(火) 11:00~12:00 Conference Room F

座長: 伊藤 清美 (武蔵野大学)

20F2-1 潰瘍性大腸炎モデルマウスにおける病態の変化とCYPの発現変動の関係

○楠 欣己、五十嵐 信智、北岡 諭、今 理紗子、落合 和、杉山 清 (星薬科大学 薬動学教室)

20F2-2 エピガロカテキンガレートの肝臓のCYP3Aに及ぼす影響

○廣部 隆太、五十嵐 信智、小川 壮介、小泉 亜由、田邊 柊樹、落合 和、杉山 清

(星薬科大学 薬動学教室)

20F2-3 薬物間相互作用による代謝物の血中曝露量増加の変動(1):速度論的解析

○長谷川 翼、中西 佐都美、畑山 翔、東野 晴輝、政岡 祥江、 片岡 誠、佐久間 信至、山下 伸二

(摂南大学 薬学部 薬剤学研究室)

20F2-4 トリプタン系薬物の体内動態における肝OCT1の寄与

○張 煊、前田 和哉、楠原 洋之 (東京大学 薬学系研究科 分子薬物動態学教室)

[20F3] 吸収·分布1

5月20日(火) 14:45~16:00 Conference Room F

座長: 湯浅 博昭 (名古屋市立大学)

20F3-1 v-シクロデキストリン包接化は小腸内でR- α -リポ酸の吸収量を増大させる

〇内田 $涼大^1$ 、岩元 孝輔 1 、廣田 孝司 1 、岡本 陽菜子 2 、生田 直子 3 、 寺尾 啓二 2,3

(¹東京理科大学大学院 薬学研究科、²株式会社シクロケムバイオ、 ³神戸大学大学院 医学研究科)

20F3-2 オルメサルタンメドキソミルの小腸吸収特性に関する速度論的解析

○米満 崇広、田中 啓一郎、今井 輝子 (熊本大学大学院 薬学教育部)

20F3-3 Caco-2 細胞におけるインスリンの細胞膜透過機構に関する研究

○堀川 隆文、岩貞 有紀、高崎 寛子、吉田 健吾、草森 浩輔、勝見 英正、 坂根 稔康、山本 昌

(京都薬科大学 薬学部 薬剤学分野)

20F3-4 難溶解性薬物の過飽和溶解の持続時間と消化管吸収率の相関

○東野 晴輝、政岡 祥江、片岡 誠、佐久間 信至、山下 伸二 (摂南大学 薬学部 薬剤学研究室)

20F3-5 種々炎症モデルへアレスラットにおけるタクロリムス皮膚内動態の解析

○間 祐太朗、増田 裕行、三木 涼太郎、大島 新司、江川 祐哉、関 俊暢 (城西大学 薬学部 薬品物理化学)

[20F4] 吸収·分布2

5月20日(火) 16:00~17:15 Conference Room F

座長: 片岡 誠 (摂南大学)

20F4-1 Caco-2細胞における5-fluorouracil輸送の解析

○水野 加奈子、太田 欣哉、湯浅 博昭 (名古屋市立大学大学院 薬学研究科)

20F4-2 N-アシルアミノ酸塩および N-アシルタウリン塩による骨粗鬆症治療薬 alendronate の消化管吸収性の改善

〇中矢 有華、草森 浩輔、勝見 英正、坂根 稔康、山本 昌 (京都薬科大学 薬剤学分野)

20F4-3 難吸収性薬物の消化管吸収性に及ぼす各種N-アシルタウリン塩の影響

○中島 なぎさ、名城 有理、羽岡 秀幸、草森 浩輔、勝見 英正、 坂根 稔康、山本 昌

(京都薬科大学 薬剤学分野)

- 20F4-4 セロトニン症候群発症時における薬物の経口吸収挙動に関する基礎的検討 ○ 坡山 幸恵、中島 駿、大河原 賢一、檜垣 和孝 (岡山大学 薬学部 薬剤学教室)
- 20F4-5 生理的機能を考慮した新規経鼻吸収予測システムを用いた経鼻吸収性評価
 ○井上 大輔¹、古林 呂之¹、大河原 賢一²、木村 聰城郎²、檜垣 和孝²、草森 浩輔³、勝見 英正³、坂根 稔康³、山本 昌³、丹羽 俊朗¹
 (¹就実大学 薬学部、²岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、³京都薬科大学)